

## 南海地震の前に井戸水の減少した井戸の現地調査

## The field survey for the well water which decreased before the Nanaki earthquake

# 梅田 康弘[1], 尾上 謙介[2], 重富 國宏[3], 浅田 照行[4], 細 善信[5], 木村 昌三[6], 川谷 和夫[6], 大村 誠[7]

# Yasuhiro Umeda[1], Kensuke Onoue[2], Kunihiro Shigetomi[3], Teruyuki Asada[4], Yoshinobu Hoso[5], Shozo Kimura[6], Kazuo Kawatani[7], Makoto Omura[8]

[1] 京大・防災研, [2] 京大・防災研・地震予知研究センター, [3] 京大・防災研・地震予知, [4] 京大・防災研・阿武山, [5] 京大・防災研・地震予知センター, [6] 高知大・理・地震観, [7] 高知女子大・生活・環境理

[1] DPRI Kyoto Univ., [2] Research Center for Earthquake Prediction, Kyoto Univ, [3] RCEP., DPRI., Kyoto Univ, [4] Abuyama Obs. DPRI, kyoto Univ, [5] RCEP, DPRI, Kyoto Univ., [6] Earthq.Obs.,Sci.,Kochi Univ., [7] Kochi Earthq Obs, S, Kochi Univ, [8] Dept. of Environmental Science, Kochi Women's Univ.

昭和南海地震の前に井戸水が減少したという報告が当時の水路局によって報告されている。この報告書をもとに地震前に水位が減少したという井戸のある地域の現地調査を行った。同時に井戸の水位変化の特徴を知るために、紀伊半島の印南町で1991年から水位の連続観測を開始した。高知県佐賀町や布でも昨年からは連続観測を開始した。これらの結果を報告する。またこの現象が安政南海地震の前にもあったことが古文書の調査から判明した。